

PAEP は本番コース開始前に実施される有料の英語コースです。目的は本コースからのオファーを持っているが入学基準英語スコアを自力で達成するのが難しそうな内定学生を擲りあげること。とは言っても誰でも彼でも該当するわけではありません。今年度のルールは以下のようなものです。

## PAEP' 2016 の特典

- PAEP 内部審査をパスすれば、公式英語テスト (IELTS や PTE Academic) スコアが足りなくても本コースに進める。
- PAEP 受講者には PAEP 期間中の学寮が斡旋される。

## 受講資格

- 2016 年度のオファーを持っている人。
  - IPF、FdA、BA、BSc、Graduate Diploma、PG、MA、MSc などの HE コースからのオファー所持者に限る。  
**ファウンデーションなどの FE コースは対象外ということです(自力で何とかしてください)。**
  - 受講申込時に PAEP 授業料に加え、本コースデポジット(£2000)を納入できること。
- 但し、席が満席になった時点で申し込みは打ち切られます。入学基準スコアを取得する自信のない方は PAEP 受講の基準スコアを取得できたらすぐに申し込みましょう。

## 授業料

- 3 ブロックで構成されており、受講するブロック数によって授業料が異なります。
- 全 3 ブロック受講なら 4420 ポンド。2 ブロックなら 3070 ポンド。1 ブロックなら 1690 ポンド。

## 入校ブロックを決める

- 入校日は 3 回あります。
- あなたの有する IELTS スコアによって入学できるブロックが異なります。下記を参照。

第1ブロック 申し込み締切日:5月18日(水)	期間:6月1日(水)~8月31日(水)	費用:4420ポンド
入学基準スコア	あなたの今のスコア	スコアの4バンド内訳
5.5	4.5	全て4.0以上
6.0	5.0	全て4.5以上
6.5	5.5	全て5.0以上
7.0	6.0	全て5.5以上

第2ブロック 申し込み締切日:6月15日(水)	期間:6月29日(水)~8月31日(水)	費用:3070ポンド
入学基準スコア	あなたの今のスコア	スコアの4バンド内訳
5.5	5.0	全て4.5以上
	5.5	一つだけ4.0で他は4.5以上
6.0	5.5	全て5.0以上
	6.0	一つだけ4.5で他は5.5以上
6.5	6.0	全て5.0以上
	6.5	一つだけ5.0で他は5.5以上
7.0	6.5	全て5.5以上
	7.0	一つだけ5.5で他は6.0以上

## アンコン(無条件オファー)所持者も(希望であれば)参加できます

第3ブロック 申し込み締切日:7月7日(木)	期間:7月28日(木)~8月31日(水)	費用:1690ポンド
---------------------------	----------------------	------------

## 申込み手順

- ① PAEP 授業料を次のサイトから払う → <http://www.arts.ac.uk/study-at-ual/enrol/fee-payment/>  
[注意]VISA, Visa Debit, Visa Electron, Mastercard, Maestro のいずれかを使用すること。
- ② 同時に下記書類を持参/メール/郵送/FAX のいずれかの方法でユニバーシティ・コンサルタンツ宛に送ること。
- ③
  - 本コースの Offer Acceptance Form    ●本コースデポジットのオンライン領収書    ●PAEP 申込書
  - IELTS スコアシート    ●PAEP 授業料のオンライン領収書    ●英国での学習履歴確認書
  - パスポートコピー(現在有効な英国ビザを持っている人はそのコピーも)

Email⇒	mail@unicon-tokyo.com
郵送⇒	〒150-0045 東京都渋谷区神泉町 1-11 ユニバーシティ・コンサルタンツ東京事務所 宛
FAX⇒	03 5728 6331

## PAEP 期間分のビザ申請について

- 以下の要因により、申請可能なビザの種類と交付されるビザ期間が変わります：
  - ✓ あなたの進学先コースのレベル(IPF/FdA, BA/MA のどれ?)
  - ✓ あなたが持っているオファーの種類 (条件付きなのか、無条件なのか)
  - ✓ PAEP 申込み時にあなたが提出できる IELTS スコアの種類 (IELTS for UKVI Academic なのか、IELTS Academic なのか、PTE Academic なのか)

### ■ 所持しているオファーが Conditional (条件付き)の場合

コースレベル	所持している IELTS スコアの種類	申請できるビザの種類	交付されるビザ期間
IPF / FdA	IELTS for UKVI Academic	選択可	SSV PAEP 期間のみ
	IELTS Academic/PTE Academic	不可	Tier 4 PAEP 期間のみ
BA / MA	IELTS for UKVI Academic	選択可	SSV PAEP 期間のみ
	IELTS Academic/PTE Academic	SSV のみ	Tier 4 PAEP 期間のみ ****

### ビザ申請の流れは以下のようになります：

- SSV で PAEP を受講する人は：  
英国入国時にパスポートコントロールで SSV を申請 → PAEP 最終審査をパスしたら日本に即、帰国 → 日本で本コース分の Tier4 を申請する(英国国内でのビザ延長ができないから) → 本コース分の Tier4 を取得したら再渡英する。
- PAEP 修了後にそのまま英国国内で Tier 4 を延長申請したい人は：  
★★★ くだいですが、Tier 4 の申請には IELTS for UKVI Academic のスコアが不可欠です。お忘れなく！★★★  
日本で PAEP 期間のみの Tier 4 を申請する → 渡英する → PAEP 最終審査をパスしたら → 英国国内で本コース分の Tier4 延長申請をする。

\*\*\*\* Tier 4 の 'まとめ取得' が出来る (BA/MA の条件付きオファーの所持者のみ) \*\*\*\*

IELTS for UKVI Academic の 4 バンド内訳スコアに 5.0 以下のスコアが含まれていて、本コースが 9 月 30 日以前に開始するという2つの条件を満たしている人であれば PAEP+本コース分の Tier 4 をまとめて取得することも可能です。ただし Tier 4 をまとめて取得しながら PAEP 最終審査をパスできなかった場合は年度内の UAL 進学が不可能になります。(※ 内訳スコアが全て 5.5 以上の人はこの 'まとめ取得' ができません)

一方、PAEP 期間のみの Tier 4 で PAEP を受講していた人には (PAEP 最終審査でパスできなかった場合でも) (その成績如何によっては) 別のコースに進学するチャンスを与えられることもあります。

このように Tier 4 ビザの 'まとめ取得' にはリスクが伴うので、どのビザを選択するかを慎重に判断しなくてははいけません。なんと複雑なルールです。どのビザを選ぶべきかの判断がつかねる方はユニコンまでご相談ください。

■ Unconditional Offer (無条件)を所持しているが、PAEP 受講を希望する場合:

本コースの開始日に注意してください(この要因が影響するのは BA/MA の無条件オファー所持者のみです)。

コースレベル	所持している IELTS の種類	申請できるビザの種類	交付されるビザ期間
IPF / FdA	IELTS for UKVI Academic	選択可	SSV PAEP 期間のみ
	IELTS Academic/PTE Academic	不可	Tier 4 PAEP 期間のみ
BA / MA	IELTS for UKVI Academic	選択可	SSV PAEP 期間のみ
	IELTS Academic/PTE Academic	SSV のみ	Tier 4 【本コース開始日が 9 月 30 日以前】 PAEP + 本コース分 【本コース開始日が 10 月 1 日以降】 PAEP 期間のみ PAEP 期間のみ

ビザ申請の流れは以下ようになります:

- SSV で PAEP を受講する人は:  
英国入国時にパスポートコントロールで SSV を申請 → PAEP 最終審査をパスしたら日本に即、帰国 → 日本で本コース分の Tier4 を申請する(英国国内でのビザ延長ができないから) → 本コース分の Tier4 を取得したら再渡英する。
- PAEP 修了後にそのまま英国国内で Tier 4 を延長申請したい人は:  
日本で PAEP 期間のみの Tier 4 を申請する → 渡英する → PAEP 最終審査をパスしたら → 英国国内で本コース分の Tier4 延長申請をする。
- PAEP+本コース分の Tier 4 を欲しい人は:  
日本で申請する → PAEP 修了後そのまま本コースに入学。

申込み後のキャンセル

- コース授業料にはインターナショナルセンターの予約手数料として 250 ポンドが含まれています。
- PAEP 授業料支払ってから 14 日後以降にコースをキャンセルしても上記 250 ポンドは返却されません。また CAS 発行手続き開始後に受講をキャンセルした場合は CAS 発行手数料も返金額から差し引かれます。

PAEP 担当者からのお達し

- 授業は月～金曜日、午前の部/午後の部に分けて 1 日当たり 4 時間行うが、クラス分けは私たち担当者の一存で決めます。クラス分け結果はコース初日の登録後に発表するので、受講生はその前に PAEP 期間中に勝手にプライベートの予定を入れないこと。
- 受講前に 'Pre-Sessional Academic English Programme 2016' ( PAEP 関連情報)を熟読せよ。
- 出席率が 90%を割った者は PAEP から除籍する。

出席率

- 90%を切ると PAEP 期間のビザをキャンセルされる上に本コースに入学できないこともあります。
- アンコン・オファー(無条件合格オファー)の所持者であっても 90%以上の出席を死守しないと前記と同じ目に遭います

成績評価方法

- PAEP2016 の学習ターゲットは次のようなものである:  
①英語力の向上 ②アカデミック・スキルの習得 ③本コースへの準備 ④大学の環境に慣れること
- コース課題は上記の四本柱をベースに作成され、具体的には以下の分野をカバーする予定である:  
● An exhibition review (エキシビション批評) ● Group discussions (グループ討論)  
● Reading skills (リーディング) ● Assignments (研究課題)  
● Listening skills (リスニング) ● Note-taking skills (ノートをとるスキル)  
● Timed writings (時間制限アリの小論文) ● Presentation skills (プレゼンテーション)
- PAEP 中に出されるすべての課題をパスしなければ本コースへの入学は許可されない。成績の評価は受講生のチューター(担任教師)と PAEP のコース・リーダー、Progression Board(進学審査会)の三者によってされる。

## コース初日に持参するもの

---

- オファーレター(合格風パッケージ)
- PAEP 授業料のオンライン領収書
- パスポート
- エンrollment・フォーム(PAEP 開始 1 週間前に UAL からメール送信される予定です)
- 本コースデポジットのオンライン領収書
- 英語スコアの原本
- 英語スコアのコピーを 1 枚
- パスポートの“顔写真ページ”と“ビザ・ページ”のコピーを各 1 枚

.....

(ずる休みとか遅刻常習とか宿題サボリなどの)大きな罪を犯さない限り、公式英語テストを受けなくても本コースに入学できるというのですから、《吉報》と言えば《吉報》と言えます。しかしながら、この《吉報》はあくまで「心の支え」に留め、できればあまりお世話にならなくて済むように、日々、英語の勉強にまい進されることを願っております。ご自分がどこのカテゴリーに該当するのか不確かな方はユニコンまでご連絡ください。

ユニバーシティ・コンサルタンツ東京事務所